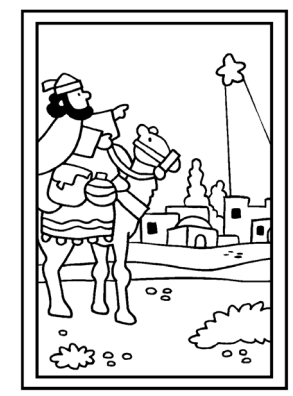


クリスマス・アドベント・カード



12. ローマからの命令
 そのころ、ローマの皇帝アウグストから、ローマ帝国の人口調査をするようにとの命令が出ました。それでみんな、登録をするために、自分の生まれ故郷へ帰らなければならませんでした。
 (人口調査とは、各地域に何人住んでいるかを調べるための調査です。)
 ルカによる福音書 2:1-3

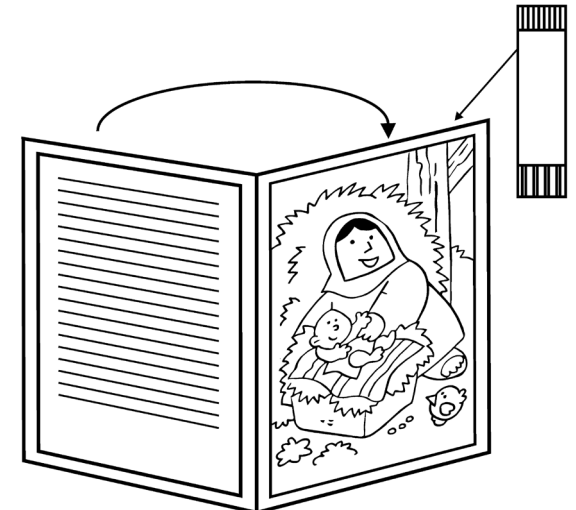
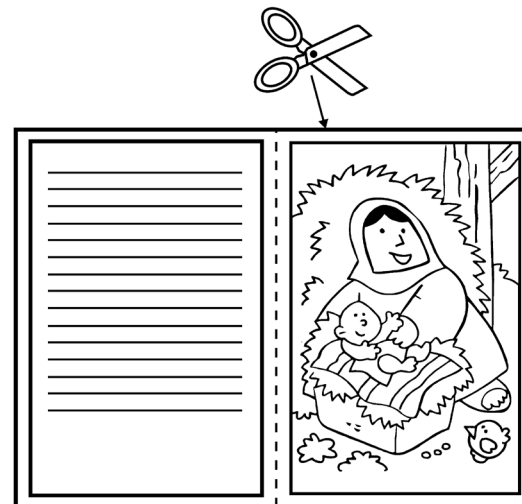


この24枚のカードには、2,000年前の初めてのクリスマスの物語がつづられています。お話は、聖書のルカによる福音書とマタイによる福音書の最初の2章をわかりやすくしたものです。

使い方

6ページ分全部（カラーまたは白黒）を、厚紙に印刷する。

各ページを、太い実線に沿って、4つのセクションに切り分ける。各カードは真ん中の点線に沿って2つ折りにし、裏にスティックのりを付けて貼り合わせる。

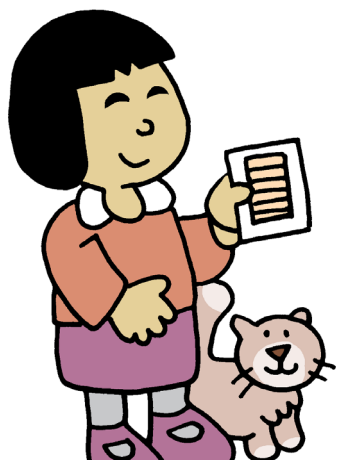




アドベント・カレンダーとして使う場合は、
 12月1日から始め、毎日1枚ずつ新しいカードを
 飾る。赤ちゃんのイエス様の誕生に向けて、
 登場する人物を見ていきましょう。



カードは、クリスマスツリーの飾り付けと
 しても使えます（上の部分に穴を開け、ツリーに
 かけるためのリボンを通す）。クリスマスの食事
 する時に、テーブルを飾り付けるのに使っても
 いいでしょう。



絵の部分と物語の部分とを別々に切り離せば、
 絵と物語を合わせるゲームに使うこともできます。

白黒版もあるので、クリスマスのぬり絵の
 アクティビティに使って下さい。



1. エリサベツとザカリヤ

エリサベツとザカリヤは、
ユダヤの村に住んでいました。
ザカリヤは祭司で、2人とも主の
おきてといましめをことごとく守り、
神の御前に正しい生活を
送っていました。エリサベツには
子供ができなかったので、2人には
子供がおらず、2人とも、
すでに年老いていました。

ルカによる福音書 1:5-7



2. 神殿にいるザカリヤ

ある日、ザカリヤは神殿で
祭司の務めをしていました。
慣例に従って選ばれたザカリヤは、
その日、聖所で香をたくことに
なっていました。人々が
神殿の外で祈っている間、
ザカリヤは神殿の中に入りました。
すると突然、天使が現れました。

ルカによる福音書 1:8-11



3. 天使からザカリヤへの メッセージ

天使を見たザカリヤは、おどろいて
しまいました。天使はザカリヤに
言いました。「おそれるな、ザカリヤよ。
神が、あなたの祈りを聞き入れて
下さったのだ。あなたの妻エリサベツは
男の子を産むであろう。その子を
ヨハネと名付けなさい。彼は主の
御前に大いなる者となり、
イスラエルの多くの子らを、主なる
彼らの神に立ち帰らせるであろう。」

ルカによる福音書 1:12-17



4. 口のきけないザカリヤ

ザカリヤは天使に言いました。
「どうしてそんな事が、あり得るでしょうか？」
私は老人ですし、妻も年をとっています。」
すると、天使が答えて言いました。
「わたしは神の御前に立つガブリエルで
あって、この喜ばしい知らせをあなたに
語り伝えるために、つかわれた
ものである。時が来れば成就するわたしの
言葉を信じなかったから、あなたは
口がきけなくなり、この事の起こる
日まで、ものが言えなくなる。」

ルカによる福音書 1:18-25



5. ヨセフとマリヤが婚約する

なん 何キロも はなれた ナザレという
まち 町に、マリヤという 若い 女性が
す 住んでいました。マリヤは、
ヨセフという 人と 結婚する 約束を
していました。ヨセフは ダビデ王の
子孫で、大工として 働いていました。

ルカによる 福音書 1:26-27



6. 天使がマリヤの元を訪れる

天使 エリサベツが 身ごもって 6か月目に、
神様は 天使ガブリエルを、
ナザレの マリヤの 元へ つかわしました。

ガブリエルは 言いました。
「恵まれた 女よ、おめでとう、
主が あなたと 共に おられます！
あなたは 身ごもって 男の子を
産むでしょう。その子を イエスと
名付けなさい。」それを 聞いた
マリヤは、何だか 訳が
分かりませんでした。

ルカによる 福音書 1:26-31



7. 神には不可能はない

「彼は 大いなる者となり、いと高き者の
子と、となえられるでしょう。」
マリヤは 言いました。「でも、私には
まだ 夫が ありません。」 ガブリエルは
答えました。「神の 力が、この子を
もたらすのです。子供が できないと
言われていた、あなたの 親戚の
エリサベツも、老齢なのに、身ごもって
6ヶ月が たっていますよ。神には、
何でも できない ことは ないのです！」
「わたしは、主の はしためです。」と
マリヤが 言うと、ガブリエルは
去って 行きました。

ルカによる 福音書 1:32-38



8. マリヤがエリサベツを訪れる

そのすぐ後、マリヤは 急いで
エリサベツの 元へ 行きました。
マリヤは ザカリヤの 家に入って、
エリサベツに あいさつしました。

ルカによる 福音書 1:39-40



9. マリヤと エリサベツ

エリサベツがマリヤのあいさつを聞くと、おなかの赤ちゃんがはねました。エリサベツは声高くさけんで言いました。「あなたは、女の中で最高に祝福されています！そして、おなかの赤ちゃんも！」マリヤは言いました。「私は心から主を賛美し、私の魂は救い主である神をたたえます。今からは、みんなが私を祝福された女と言うでしょう。聖なる神様、力ある神様が、私のために大きなことをして下さいからです。」

ルカによる福音書 1:41-56



10. エリサベツが ヨハネを産む

いよいよ月が満ちると、エリサベツは男の子を産みました。みんな、赤ちゃんの名前はお父さんの名前にちなんでザカリヤになるのだと思っていました。ところが、エリサベツが言いました。「いいえ！ この子の名前は、ヨハネにしないで。」そこで、みんなはザカリヤに、赤ちゃんをどんな名前にしたいのかとたずねました。ザカリヤは、板にこう書きました。「その名はヨハネ。」するとその瞬間、ザカリヤは再び話すことができるようになり、神様をほめたたえ始めたのでした。

ルカによる福音書 1:57-80



11. 天使がヨセフに現れる

マリヤがナザレにもどると、ヨセフは、彼女が身重になっていることを知りました。ヨセフは正しい人だったので、すでに身重になっているマリヤと結婚することはできず、離縁しなければならぬと思いました。ところが、主の天使が夢の中でヨセフに現れて、こう言いました。「ヨセフ、心配しないでマリヤを妻としてむかえなさい。彼女が身ごもっているのは、聖霊によるものなのだから。マリヤは男の子を産むであろう。その子を、イエスと名付けなさい。」

マタイによる福音書 1:18-25



12. ローマからの命令

そのころ、ローマの皇帝アウグストから、ローマ帝国の人口調査をするようにとの命令が出ました。それでみんな、登録をするために、自分の生まれ故郷へ帰らなければならませんでした。（人口調査とは、各地域に何人住んでいるかを調べるための調査です。）

ルカによる福音書 2:1-3



13. ベツレヘムへの^{たび}旅

ヨセフはダビデの^か家系^{けい}だったので、
ガリラヤの^{まち}町^でナザレを出て、
ダビデ^お王^うの生まれた町である、
ユダヤのベツレヘムへ^い行かなければ
なりません。それで、
ヨセフと^み身重^{おも}のマリヤは、
^{とお}遠いベツレヘムへと^{たび}旅立ちました。

ルカによる^{ふくいんしよ}福音書 2:4-5



14. 部屋^{へや}がない

^{ふたり}2人がベツレヘムに^つ着いたころは、
マリヤの出産時期^{しゅっさんしき}でした。
けれども、ヨセフとマリヤには、
とまる^{ところ}所^{まち}がありません。
あちこちの^{まち}町から
^{かえ}帰^きって来た^{ひと}人達で、
どこもいっぱいだったのです。

ルカによる^{ふくいんしよ}福音書 2:6-7



15. 馬小屋^{うまご}に^お落^つち着く

とうとう、マリヤが
^{しゅっさん}出産^みしよう^{しんせつ}なのを見た^{ひと}親切な人が、
馬小屋^{うまご}にとまっていいと
言^いってくれました。
そこなら、動物達^{どうぶつたち}と^{いっしょ}いしょですが、
^{あた}暖^{あたた}かく^す過ご^{よる}せます。その夜、
イエス様^{さま}が^う生まれたのでした！

ルカによる^{ふくいんしよ}福音書 2:6-7



16. 野山^{のやま}の^{ひつじか}羊飼^{たち}い達

ベツレヘムの^{こうがい}郊外^はでは、
^{ひつじか}羊飼^{たち}い達が^{ひつじ}羊の^む群^{ばん}れの番を
していました。長い夜は^{なが}寒^{よる}く、
羊飼^{たち}い達は^{あたた}火^あにあた^あって
暖^{あたた}まっていました。
^{あた}辺^{しず}りは^{そら}実に静^{しず}かで、空には
^{まんてん}満天^{ほし}の星^{ほし}が^かかがやいていました。

ルカによる^{ふくいんしよ}福音書 2:8



17. 天使が羊飼いに現れる

突然、主の天使が現れて、
明るい光がそこら中を照らしました。
羊飼いは、びっくりぎょうてん
しました。天使が言いました。
「こわがることはありません！
わたしは、大きな喜びを伝えるために
来ました。今日、ベツレヘムに、
救い主がお生まれになりました！
あなたがたは、その赤ちゃんが
飼葉おけにねかされているのを
見るでしょう。」

ルカによる福音書 2:9-12



18. 大勢の天使が歌う

すると、おびただしいほどの天使が
現れ、神様への賛美を歌いました。
「地上の人々に愛を表して下さった、
いと高き所におられる神に、
栄光があるように！」
天使達が天国にもどって行くと、
羊飼いはたがいに語り合いました。
「ベツレヘムへ行って、
主が教えて下さった出来事を
見て来よう。」

ルカによる福音書 2:13-15



19. 博士達が星を発見する

一方、遠くはなれた東の国では、
天文学の研究をしている博士達が、
新しい星が現れるのを目撃しました。
博士達はそれを、偉大な王様が
生まれたという神様からの
しるしとして受け止めました。

マタイによる福音書 2:1-2



20. 博士達がエルサレムに
やって来る

博士達は、ユダヤよりも
ずっと東の遠い国から、
新しく生まれた赤ちゃんを
おがむために旅して来ました。
博士達は、この新しい王様への
贈り物として、黄金と乳香と
没薬を持って来ました。

マタイによる福音書 2:1-2, 11



はか せ たち おう たず
21. 博士達が ヘロデ王を 訪ねる

エルサレムでは、
あた 新しく 生まれた 王様は どこかと
はか せ たち 博士達に たずねられた ヘロデ王が、
さい し ちよう りつ ぼうがくしや たち
祭司長や 律法学者達に たずねました。
「メシヤは どこで 生まれるのか？」
「ユダヤの ベツレヘムの 町で
ございます。」と、彼らは 答えました。
それで、ヘロデ王は 博士達に
それを 伝えました。

ふくいんしよ
マタイによる 福音書 2:3-7



はか せ たち
22. 博士達が ベツレヘムに
やって来る

はか せ たち 博士達が ベツレヘムに 向かうと、
かれ 彼らが 以前 東の国で 見たのと
おな ほし 星が 現れました。
おおよるこ 彼らは 大喜びで、星の 進む 方へ
向かいました。そして 星は、
おさなご 幼子が いるところで 止まったのでした。

ふくいんしよ
マタイによる 福音書 2:8-9



きやく
23. お客さん

ひつじか たち 羊飼いは、ヨセフと マリヤが
とまっていた 馬小屋を 見つけました。
そこには、天使の 言った通り、
か ば 飼ひ葉おけに 赤ちゃんが
ねかされて いました。博士達が
こども ちと とうちやく とき
子供の 元に 到着した 時は、
ひざまずいて、おうごん にゆうこう もつやく
贈り物を 新しい 王様に ささげました。

ふくいんしよ
ルカによる 福音書 2:16-19と
マタイによる 福音書 2:11



さま おうさま
24. イエス様は 王様

かれ な まえ 彼の 名前は イエスです。
イエス様は、いと高き 神様の 子です。
しゆ 主なる 神は、イエス様を 王様に
しました。そして、先祖である
ダビデ王の 王座を 与えました。
イエス様の 国には 限界がなく、
けつ 決して 滅びることも ありません！

ふくいんしよ
ルカによる 福音書 1:31-33



1. エリサベツと ザカリヤ

エリサベツと ザカリヤは、
ユダヤの 村に 住んでいました。
ザカリヤは 祭司で、2人とも 主の
おきてと いましめを ことごとく 守り、
神の 御前に 正しい 生活を
送っていました。エリサベツには
子供が できなかったので、2人には
子供が おらず、2人とも、
すでに 年老いていました。

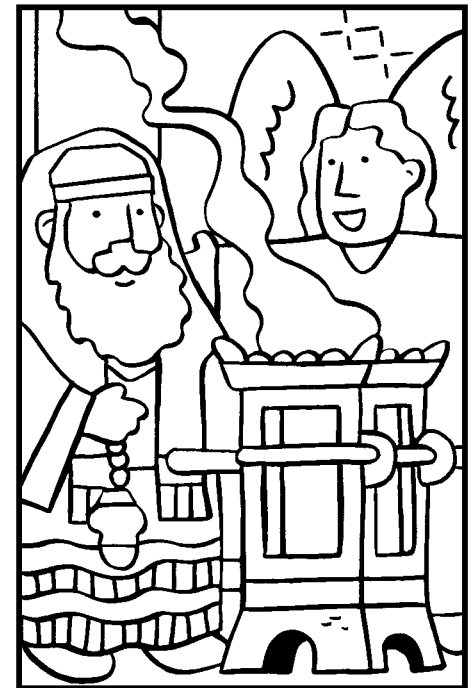
ルカによる 福音書 1:5-7



2. 神殿にいる ザカリヤ

ある日、ザカリヤは 神殿で
祭司の 務めを していました。
慣例に 従って 選ばれた ザカリヤは、
その日、聖所で 香を たくことに
なっていました。人々が
神殿の 外で 祈っている 間、
ザカリヤは 神殿の 中に入りました。
すると 突然、天使が 現れました。

ルカによる 福音書 1:8-11



3. 天使から ザカリヤへの メッセージ

天使を見た ザカリヤは、おどろいて
しまいました。天使は ザカリヤに
言いました。「おそれるな、ザカリヤよ。
神が、あなたの 祈りを 聞き入れて
下さったのだ。あなたの 妻エリサベツは
男の子を 産むであろう。その子を
ヨハネと 名付けなさい。彼は 主の
御前に 大いなる 者となり、
イスラエルの 多くの 子らを、主なる
彼らの 神に 立ち帰らせるであろう。」

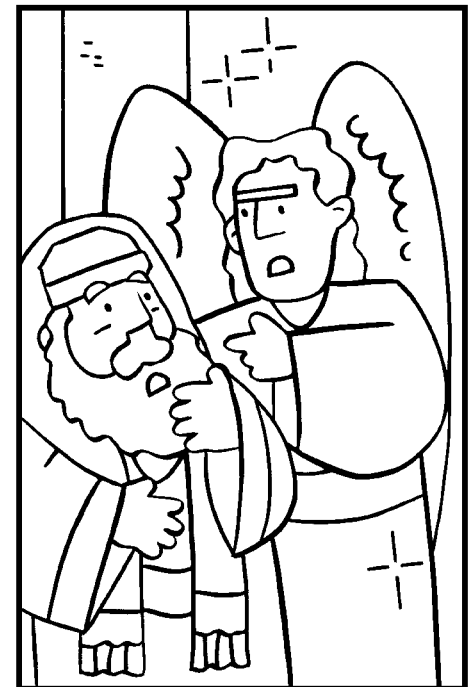
ルカによる 福音書 1:12-17



4. 口の きけない ザカリヤ

ザカリヤは 天使に 言いました。
「どうして そんな事が、あり得るでしょうか？
私は 老人ですし、妻も 年をとっています。」
すると、天使が 答えて 言いました。
「わたしは 神の 御前に 立つ ガブリエルで
あって、この 喜ばしい 知らせを あなたに
語り伝えるために、つかわされた
ものである。時が 来れば 成就する わたしの
言葉を 信じなかったから、あなたは
口が きけなく なり、この 事の 起こる
日まで、ものが 言えなく なる。」

ルカによる 福音書 1:18-25



5. ヨセフとマリヤが婚約する

なん 何キロも はなれた ナザレという
まち 町に、マリヤという 若い 女性が
す 住んでいました。マリヤは、
ヨセフという 人と 結婚する 約束を
していました。ヨセフは ダビデ王の
子孫で、大工として 働いていました。

ルカによる 福音書 1:26-27



6. 天使がマリヤの元を訪れる

エリサベツが 身ごもって 6か月目に、
神様は 天使ガブリエルを、
ナザレの マリヤの 元へ つかわしました。
ガブリエルは 言いました。
「恵まれた 女よ、おめでとう、
主が あなたと 共に おられます！
あなたは 身ごもって 男の子を
産むでしょう。その子を イエスと
名付けなさい。」それを 聞いた
マリヤは、何だか 訳が
わかりませんでした。

ルカによる 福音書 1:26-31



7. 神には不可能はない

「彼は 大いなる者となり、いと高き者の
子と、となえられるでしょう。」
マリヤは 言いました。「でも、私には
まだ 夫が ありません。」 ガブリエルは
答えました。「神の 力が、この子を
もたらすのです。子供が できないと
言われていた、あなたの 親戚の
エリサベツも、老齢なのに、身ごもって
6ヶ月が たっていますよ。神には、
何でも できない ことは ないのです！」
「わたしは、主の はしためです。」と
マリヤが 言うと、ガブリエルは
去って 行きました。

ルカによる 福音書 1:32-38



8. マリヤがエリサベツを訪れる

そのすぐ後、マリヤは 急いで
エリサベツの 元へ 行きました。
マリヤは ザカリヤの 家へ 入って、
エリサベツに あいさつしました。

ルカによる 福音書 1:39-40



9. マリヤと エリサベツ

エリサベツがマリヤのあいさつを
聞くと、おなかの赤ちゃんが
はねました。エリサベツは声高く
さけんで言いました。「あなたは、
女の中で最高に祝福されています！
そして、おなかの赤ちゃんも！」
マリヤは言いました。「私は心から
主を賛美し、私の魂は救い主である
神をたたえます。今からは、みんなが
私を祝福された女と言うでしょう。
聖なる神様、力ある神様が、私のために
大きなことをして下さいからです。」

ルカによる福音書 1:41-56



10. エリサベツが ヨハネを産む

いよいよ月が満ちると、エリサベツは
男の子を産みました。みんな、赤ちゃんの
名前は父さんの名前にちなんで
ザカリヤになるのだと思っていました。
ところが、エリサベツが言いました。
「いいえ！ この子の名前は、ヨハネに
しなくては。」そこで、みんなは
ザカリヤに、赤ちゃんをどんな名前に
したいのかとたずねました。ザカリヤは、
板にこう書きました。「その名はヨハネ」。
するとその瞬間、ザカリヤは再び
話すことができるようになり、
神様をほめたたえ始めたのでした。

ルカによる福音書 1:57-80



11. 天使がヨセフに現れる

マリヤがナザレにもどると、ヨセフは、
彼女が身重になっていることを
知りました。ヨセフは正しい人だったので、
すでに身重になっているマリヤと
結婚することはできず、離縁しなければ
ならないと思いました。ところが、
主の天使が夢の中でヨセフに現れて、
こう言いました。「ヨセフ、心配しないで
マリヤを妻としてむかえなさい。
彼女が身ごもっているのは、聖霊による
ものなのだから。マリヤは男の子を
産むであろう。その子を、イエスと
名付けなさい。」

マタイによる福音書 1:18-25



12. ローマからの命令

そのころ、ローマの皇帝アウグストから、
ローマ帝国の人口調査をするようにとの
命令が出ました。それでみんな、
登録をするために、自分の生まれ故郷へ
帰らなければならませんでした。
(人口調査とは、各地域に何人住んで
いるかを調べるための調査です。)

ルカによる福音書 2:1-3



13. ベツレヘムへの旅

ヨセフはダビデの家系だったので、
ガリラヤの町ナザレを出て、
ダビデ王の生まれた町である、
ユダヤのベツレヘムへ行かなければ
なりません。それで、
ヨセフと身重のマリヤは、
遠いベツレヘムへと旅立ちました。

ルカによる福音書 2:4-5



14. 部屋がない

2人がベツレヘムに着いたころは、
マリヤの出産時期でした。
けれども、ヨセフとマリヤには、
とまる所がありません。
あちこちの町から
帰って来た人達で、
どこもいっぱいだったのです。

ルカによる福音書 2:6-7



15. 馬小屋に落ち着く

とうとう、マリヤが
出産しそうなのを見た親切な人が、
馬小屋にとまっていいと
言ってくれました。
そこなら、動物達と一緒ですが、
暖かく過ごせます。その夜、
イエス様が生まれたのです！

ルカによる福音書 2:6-7



16. 野山の羊飼い達

ベツレヘムの郊外では、
羊飼い達が羊の群れの番を
していました。長い夜は寒く、
羊飼い達はたき火にあたって
暖まっていました。
辺りは実に静かで、空には
満天の星がかがやいていました。

ルカによる福音書 2:8



17. 天使が羊飼いに現れる

突然、主の天使が現れて、
明るい光がそこら中を照らしました。
羊飼いは、びっくりぎょうてん
しました。天使が言いました。
「こわがることはありません！
わたしは、大きな喜びを伝えるために
来ました。今日、ベツレヘムに、
救い主がお生まれになりました！
あなたがたは、その赤ちゃんが
飼葉おけにねかされているのを
見るでしょう。」

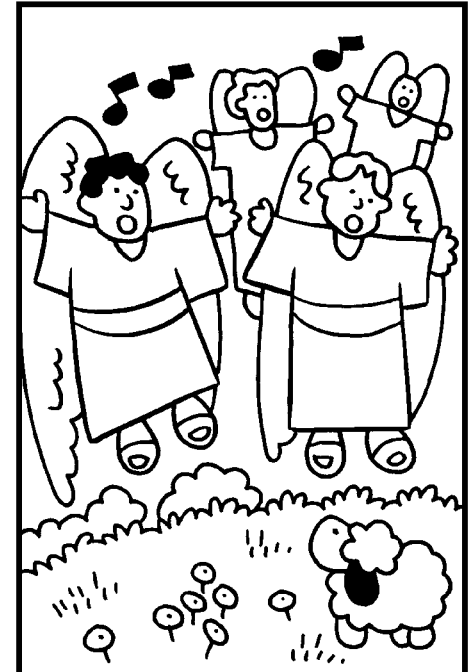
ルカによる福音書 2:9-12



18. 大勢の天使が歌う

すると、おびただしいほどの天使が
現れ、神様への賛美を歌いました。
「地上の人々に愛を表して下さった、
いと高き所におられる神に、
栄光があるように！」
天使達が天国にもどって行くと、
羊飼いはたがいに語り合いました。
「ベツレヘムへ行って、
主が教えて下さった出来事を
見て来よう。」

ルカによる福音書 2:13-15



19. 博士達が星を発見する

一方、遠くはなれた東の国では、
天文学の研究をしている博士達が、
新しい星が現れるのを目撃しました。
博士達はそれを、偉大な王様が
生まれたという神様からの
しるしとして受け止めました。

マタイによる福音書 2:1-2



20. 博士達がエルサレムに
やって来る

博士達は、ユダヤよりも
ずっと東の遠い国から、
新しく生まれた赤ちゃんを
おがむために旅して来ました。
博士達は、この新しい王様への
贈り物として、黄金と乳香と
没薬を持って来ました。

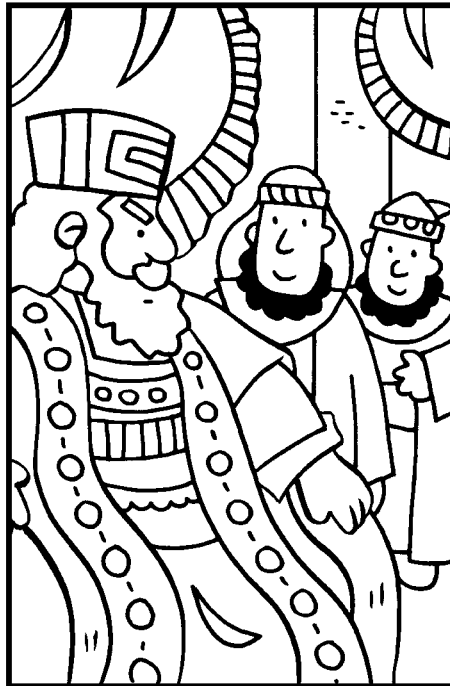
マタイによる福音書 2:1-2, 11



はかせたち
21. 博士達がヘロデ王を訪ねる

エルサレムでは、
新しく生まれた王様はどこかと
博士達にたずねられたヘロデ王が、
祭司長や律法学者達にたずねました。
「メシヤはどこで生まれるのか？」
「ユダヤのベツレヘムの町で
ございます。」と、彼らは答えました。
それで、ヘロデ王は博士達に
それを伝えました。

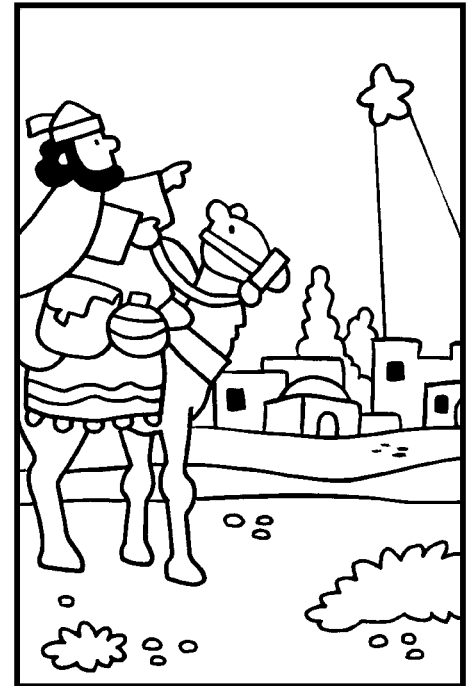
マタイによる福音書 2:3-7



はかせたち
22. 博士達がベツレヘムに
やって来る

博士達がベツレヘムに向かうと、
彼らが以前東の国で見たのと
同じ星が現れました。
彼らは大喜びで、星の進む方へ
向かいました。そして星は、
幼子がいるところで止まったのでした。

マタイによる福音書 2:8-9



きやく
23. お客さん

羊飼いは、ヨセフとマリヤが
とまっていた馬小屋を見つけました。
そこには、天使の言った通り、
飼い葉おけに赤ちゃんが
ねかされていました。博士達が
子供の元に到着した時は、
ひざまずいて、黄金と乳香と没薬の
贈り物を新しい王様にささげました。

ルカによる福音書 2:16-19と
マタイによる福音書 2:11



さま おうさま
24. イエス様は王様

彼の名前はイエスです。
イエス様は、いと高き神様の子です。
主なる神は、イエス様を王様に
しました。そして、先祖である
ダビデ王の王座を与えました。
イエス様の国には限界がなく、
決して滅びることもありません！

ルカによる福音書 1:31-33

